



RSA Authentication Manager 6.1

Getting Started

はじめに

本書は、Windows 環境で RSA Authentication Manager および RSA SecurID をインストールして使用するための情報の検索用ロードマップとして利用できます。

RSA SecurID for Microsoft Windows ソリューションは、次の機能を提供します。

- RSA Authentication Manager 6.1 は、ユーザの認証、システム パラメータの設定、ユーザ データベースとログ データベースの管理を行います。
- RSA Authentication Agent 6.1 for Microsoft Windows は、ローカル コンピュータ、ドメイン サーバ、およびターミナル サーバを保護し、これらのリソースへのワイヤレス ログオンとリモート ログオンも保護します。
- RSA Authentication Agent 5.3 for Web は、Web サーバを保護し、Microsoft Outlook による Web アクセスも保護します。

Authentication Manager の新機能の詳細については、3 ページの「[RSA Authentication Manager の新機能](#)」を参照してください。

Agent コンポーネントの詳細については、5 ページの「[RSA Authentication Agent ソフトウェア](#)」を参照してください。

RSA Authentication Manager ソフトウェアに同梱されているもの

RSA セキュリティから製品パッケージが納品された場合には、以下のものが同梱されています。

- RSA Authentication Manager Welcome Letter と RSA SecurID Welcome Kit
- RSA Authentication Manager ソフトウェアおよびドキュメンテーション CD-ROM
- RSA Authentication Agent for Microsoft Windows ソフトウェアおよびドキュメンテーション CD-ROM (RSA Authentication Manager 6.1 エンタープライズ・エディションを購入した方のみ)
- RSA Authentication Manager ライセンス CD (新規のお客様、またはユーザ数やレプリカ数を増やしてアップグレードされる既存のお客様の場合のみ)

RSA Authentication Manager のマニュアル

RSA Authentication Manager をインストールする前に、日本語マニュアル CD-ROM にある **authmgr_readme.pdf** ファイルを参照してください。この『Readme』には、標準のマニュアルセットに記載されていない重要な情報が記載されています。

メモ: RSA Authentication Manager の最新アップデートについては、
www.rsasecurity.com/support/news/securid.html を参照してください。

RSA Authentication Manager には、製品のインストール、アドミニストレーション、および使用に関して説明した製品マニュアルが付属しています。

- 『RSA Authentication Manager 6.1 for Windows インストール ガイド』
(aceservdoc¥authmgr_install_windows.pdf)
RSA Authentication Manager ソフトウェアを Windows オペレーティング システムにインストールする手順について説明します (日本語版が日本語 CD-ROM にあります)。
- 『RSA Authentication Manager 6.1 for UNIX インストール ガイド』
(aceservdoc¥authmgr_install_unix.pdf)
RSA Authentication Manager ソフトウェアを UNIX オペレーティング システムにインストールする手順について説明します (日本語版が日本語 CD-ROM にあります)。
- 『RSA Authentication Manager 6.1 管理者ガイド』 (aceservdoc¥authmgr_admin.pdf)
RSA Authentication Manager Host Mode、Remote Administration アプリケーション、およびブラウザベースの Quick Admin アプリケーションを使用して、RSA Authentication Manager を管理する方法について説明します (日本語版が日本語 CD-ROM にあります)。
- 『RSA Authentication Manager 6.0 Scalability and Performance Guide』
(aceservdoc¥authmgr_performance.pdf)
組織のネットワーク インフラストラクチャで RSA Authentication Manager をセットアップして使用するためのプランの枠組みを示します。複数の実装方式を示し、そのパフォーマンスを評価します。
- 『RSA Authentication Manager 6.1 Deployment Guide』 (aceservdoc¥authmgr_deployment.pdf)
RSA SecurID 認証デバイスの導入計画、およびその日常的なアドミニストレーションに関するガイドラインを示します。
- 『RSA Authentication Manager 6.1 External Authorization API Guide』
(aceservdoc¥authmgr_authorization_api.pdf)
社内ユーザの承認条件をカスタマイズする方法について説明します。
- 『RSA Authentication Manager 6.1 Administration Toolkit Reference Guide』
(aceservdoc¥authmgr_admin_toolkit.pdf)
RSA Authentication Manager Administration Toolkit を使用してカスタム アドミニストレーション アプリケーションを作成する方法について説明します。
- 『RSA SecurID による認証』 (aceservdoc¥authmgr_authentication.pdf)
RSA SecurID スタンダード カード、キーホルダ、または PINPAD を使用して、RSA SecurID で保護されたリソースにアクセスする方法について説明します (日本語版が日本語 CD-ROM にあります)。
- 『TAC Plus User's Guide』 (aceservdoc¥tacplus_user_guide.pdf)
TACACS+ デバイスの構成について説明します (このマニュアルは Cisco Systems 社から提供されます)。

RSA Authentication Manager Host Mode には、広範囲にわたる Windows ベースのヘルプ システムも用意されています。

RSA Authentication Manager とは？

RSA Authentication Manager は、RSA SecurID で、認証、アドミニストレーション、およびデータベースの管理を行うコンポーネントです。RSA Authentication Manager を使用すると、RSA SecurID ハードウェア トークンおよびソフトウェア トークンを導入して管理することで、企業ネットワークにおいて堅牢なユーザ認証が実現できます。

本製品には Windows ベースの RSA Authentication Manager Host Mode が含まれており、RSA SecurID ユーザ、トークン、およびエージェント ホストを管理できます。リモート アドミニストレーションの場合は、サポートされるバージョンの Windows を稼動しているネットワーク マシンに、RSA Authentication Manager Host Mode のリモート バージョンをインストールして実行することができます。

RSA Authentication Manager の新機能

RSA Authentication Agent と組み合わせて使用した場合、RSA Authentication Manager は以下の機能をサポートします。

- **RSA SecurID for Microsoft Windows** -- 企業全体で強力な二要素認証機能を設定することにより、ローカル コンピュータ、ドメイン サーバ、ターミナル サーバ、ワイヤレス LAN を保護することができます。さらにこれらの保護されたリソースへのリモート ログオンも保護できます。
- **オフライン認証** -- ネットワークに接続している場合もオフラインの場合も、RSA SecurID トークンを使用して保護されているリソースにログオンできます。外出先や自宅だけでなく、RSA Authentication Manager へのネットワーク接続が一時的に使用できなくなった場合も、ユーザのコンピュータ、ドメイン サーバ、またはターミナル サーバに格納されているオフライン認証データにより、ユーザは RSA SecurID で認証を受けることができます。ユーザがトークンを紛失したり、PIN を忘れたりした場合には、管理者はエマージェンシー トークンコードおよび PASSCODE を提供することで、ユーザがオフライン コンピュータにログオンできるように設定できます。
- **Windows パスワードの統合** -- このオプションを使用すると、ユーザが RSA SecurID PASSCODE を入力して、保護されているリソースにログオンするときに、Windows ログオン パスワードが Windows 認証サービスに自動的に送信されます。ユーザが手動でパスワードを入力する必要はありません。この機能を利用すると、組織のパスワードセキュリティ ポリシーを単純化して向上することができ、パスワードの管理に必要なコストを削減できます。
- **オフライン認証イベントの強力なログ機能** -- ユーザがネットワーク接続を切断すると、オフライン認証イベントが Windows のイベント ログに記録され、さらに、RSA Authentication Agent もローカル ログ ファイルにこのイベントを記録します。ユーザが RSA Authentication Manager に次回接続するときに、ログ データはログ データベースに転送されます。さらに、セキュリティ上の目的から、管理者がエマージェンシー PASSCODE またはトークンコードを表示すると、そのイベントが必ずログに記録されます。

RSA Authentication Manager でのこれらの機能の管理の詳細については、『RSA Authentication Manager 6.1 管理者ガイド』を参照してください。

エージェント側でのこれらの機能の導入計画、インストール、および管理については、『RSA SecurID for Microsoft Windows Planning Guide』および『RSA Authentication Agent 6.1 for Microsoft Windows Installation and Configuration Guide』を参照してください。これらのマニュアルが同梱されている RSA Authentication Agent for Microsoft Windows の詳細については、5 ページの「**RSA Authentication Agent ソフトウェア**」を参照してください。

- **プライマリ / マルチレプリカ アーキテクチャ**

RSA Authentication Manager アーキテクチャでは、複数の認証レプリカ Authentication Manager、およびレプリカ間での認証要求の負荷分散がサポートされ、企業全体で高いパフォーマンスと拡張性を実現できます。

- **監査機能とログ機能の強化**

すべての Authentication Manager プロセスからのイベントをシステム ログに記録することができるため、サードパーティ製の SNMP トラップ ソフトウェアによるアドミニストレーション 追跡機能を向上できます。Authentication Manager イベントの詳細については、『RSA Authentication Manager 6.1 管理者ガイド』の付録「トラブルシューティング」を参照してください。

- **カスタム SQL クエリによるレポート機能**

管理者は、SQL クエリの作成、編集、共有、および管理を行うことで、RSA Authentication Manager データベースからデータの読み取りと抽出を行うことができます。管理者は、XML、HTML、または CSV 形式で出力するクエリ データを設定でき、さまざまなサードパーティ アプリケーションにデータをインポートできます。

- **LDAP 同期の向上**

管理者は、無効な LDAP ユーザを RSA Authentication Manager で自動的に無効にすることを指定できます。

さらに、管理者は同期ジョブを設定することで、すべての LDAP ユーザを 1 つの RSA Authentication Manager グループにマッピングすることができ、LDAP グループ内のユーザを RSA Authentication Manager グループにマッピングすることもできます。グループが RSA Authentication Manager にはない場合は、自動的に作成されます。

その他の LDAP 同期機能としては、LDAP ディレクトリ サーバからデータベースへユーザを一括ロードする機能や、自動的な LDAP 同期を作業負荷の低い時間にスケジューリングする機能などがあります。

- **データベースと Authentication Manager の復旧機能の向上**

レプリカ管理ユーティリティにより、プライマリまたはレプリカの名前の変更や置換を簡単に行うことができます。

詳細については、『RSA Authentication Manager 6.1 管理者ガイド』の付録「データベースのメンテナンス」を参照してください。

- **ソフトウェア トークンの集中管理**

RSA Authentication Manager Host Mode は、さまざまな形式のトークンをサポートし、ソフトウェア トークンの管理を簡単に行うことができますようにします。

RSA Authentication Manager ソフトウェアのインストール

インストールの手順については、『RSA Authentication Manager 6.1 for Windows インストール ガイド』(authmgr_install_windows.pdf) または『RSA Authentication Manager 6.1 for UNIX インストール ガイド』(authmgr_install_unix.pdf) を参照してください。サポートされるプラットフォームは、Windows 2000 Server、Windows 2000 Advanced Server、Windows 2003 Standard Edition、および Windows 2003 Enterprise Edition です。サポートされる UNIX プラットフォームは、IBM AIX 5L v 5.2、Solaris 9、および Red Hat Enterprise Linux 3.0 です。

インストール ガイドには、RSA Authentication Manager の新規インストール、既存の Authentication Manager のアップグレード、および新規 Authentication Manager への既存データベースの転送に必要な条件とその手順が記載されています。

メモ : RSA Authentication Manager ソフトウェアをインストールする前に、『RSA Authentication Manager 6.1 Readme』([authmgr_readme.pdf](#)) を参照してください。

RSA Authentication Agent ソフトウェア

保護が必要なリソース (たとえば、ローカル コンピュータ、ドメイン サーバ、ターミナル サーバ、および Web サーバなど) には、RSA Authentication Agent をインストールする必要があります。

RSA Authentication Agent は認証要求を受け付け、安全なチャネルを介してその要求を RSA Authentication Manager に転送します。Authentication Manager からの応答に応じて、RSA Authentication Agent はユーザのログオンを許可する場合と、拒否する場合があります。

RSA SecurID for Microsoft Windows ソリューションには、次の 2 つのエージェント ソフトウェア リリースが含まれています。

- RSA Authentication Agent 6.1 for Microsoft Windows は、ローカル コンピュータ (オンライン とオフラインの両方) とドメイン リソースを保護し、さらに Microsoft の RRAS (ルーティン グとリモート アクセス サービス)、Microsoft ワイヤレス LAN、Microsoft ターミナル サービスへの接続も保護します。
- RSA Authentication Agent 5.3 for Web は、Web サーバを保護し、Microsoft Outlook Web Access も保護します。

RSA Authentication Manager 6.0 エンタープライズ・エディションを購入したユーザには、RSA ACE/Agent 6.1 for Windows CD-ROM が RSA Authentication Manager に同梱されます。

他のすべてのエージェント ソフトウェアの最新バージョンは以下のサイトで提供されています。

<http://www.rsasecurity.com/node.asp?id=1174>

エージェントをインストールする前に、エージェントに付属しているマニュアルをご覧ください。

サポートとサービス

RSA SecurCare Online

<https://knowledge.rsasecurity.com>

RSA Secured Partner Solutions Directory

www.rsasecured.com

RSA SecurCare Online では、よくある質問に対する回答と、報告されている問題点への対処法を記載したナレッジベースを提供しています。また、新しいリリース、重要なテクニカル ニュース、およびソフトウェアのダウンロードに関する情報も提供しています。

RSA Secured Partner Solutions Directory では、RSA セキュリティの製品と連携動作することが確認されているサードパーティ製のハードウェアおよびソフトウェア製品に関する情報を提供しています。ディレクトリには、これらのサードパーティ製品と RSA セキュリティ製品の相互運用性に関して、実装ガイドと実装手順、およびその他の情報が記載されています。

© 2005 RSA Security Inc. All rights reserved.

第 1 版 日本語版 : 2005 年 9 月

P/N JS-ACE-6104

商標

ACE/Agent、ACE/Server、Because Knowledge is Security、BSAFE、ClearTrust、Confidence Inspired、e-Titlement、IntelliAccess、Keon、RC2、RC4、RC5、RSA、RSA ロゴ、RSA Secured、RSA Secured ロゴ、RSA Security、SecurCare、SecurID、SecurWorld、Smart Rules、The Most Trusted Name in e-Security、Transaction Authority、および Virtual Business Units は米国およびその他の国における RSA Security Inc. の登録商標または商標です。本書に記載したその他の会社名および商品名は各社の商標です。